



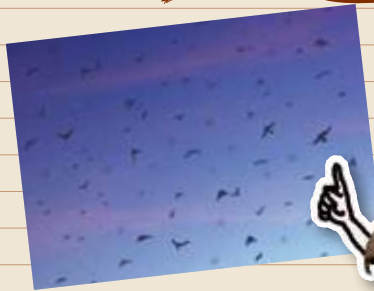
「おおっとろっしゃ」とは驚いた時に使う但馬の方言。  
但馬の「Ottorossha!!」的魅力を但馬在住の外国人がレポート！



## 田舎の生活は素晴らしい 但馬の四季や自然に感動！

「ジオカヌーや温泉、竹田城跡など、日本の中でも、但馬には四季折々の魅力や体験がある」と、サマンサさんは話します。

夕暮れの空がツバメの大群で真っ黒に！  
迫力満点でした！



夏の円山川の風物詩。ツバメの大群がヨシ原をめぐって一気に急降下してねぐら入りする光景は圧巻！



豊岡市国際交流員 / サマンサ・バロウさん

イギリス・ドーセット州出身。子どもの頃、博物館で見た侍・芸者といった日本文化に興味を持ち、大学で日本語を専攻。昨年8月より、国際交流員として豊岡市役所に赴任し、外国語版ホームページやパンフレットの助言や翻訳、通訳、SNSでの情報発信等に従事している。趣味はカラオケ、ジョギング。日本の食べ物はお寿司(特に穴子)が好物なのだそう。

私は今まで比較的人口規模の大きな街で暮らしてきました。留学時代も神戸で過ごし、日本の地方で暮らした経験がありませんでした。

ですから昨年8月、初めて豊岡に来た時は、ここにはどのような楽しみがあるのか、週末はどう過ごすかなど、いろいろな不安がありました。

しかし実際は、楽しい毎日を送っています。その訳をご紹介します。

まず但馬では、イギリスと違って四季を味わえます。イギリスの春夏は涼しく、秋冬は寒い。天候の大きな変化がほとんどありません。一方、但馬は、四季がはっきりと感じられ、但東のドウダンツツジやチューリップ、神鍋のスキー、竹野のジオカヌーや海水浴、竹田城跡の桜など、四季折々のイベントやアクティビティがたくさんあります。但馬は山、川、森、海、田んぼなど、自然に溢れています。ハイキング、スキー、温泉など、イギリスでは体験できないことがここにはあります。

「田舎の生活は素晴らしい」。生まれて初めて「ツバメのねぐら入り」を観察して、感動しました。但馬の皆さんにとつて当たり前のこともありませんが、私には毎日新しい発見ばかりです。今はイギリスよりも楽しく、健康的な生活を過ごしています。週末は外出し、自然のパワーをもらっています。